? 故障かな?と思ったら

●修理を依頼される前には、下記の表に従って点検されることをおすすめします。
●下記の対応をしても直らないときは、修理を依頼してください。

	現　象	原　因	処置方法	ページ
共通事項	映像が揺れる、映像が不鮮明、色模様が出たり色が消える、画面にはん点が出たり画面が揺れる、音声に雑音が入る	高圧線、ネオン、自動車、電車などからの影響を受けている。	雑音電波の原因である製品などを離してください。	－
		他の電気製品から雑音電波が出ている。	雑音電波の原因である電気製品などを離してください。	－
	映像が尾を引く	本体温度が低い。	故障ではありません。本体温度が上がるともとに戻りますので、しばらくお待ちください。	－
	画面に光る点、光らない点がある	液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に光らない点や常時点灯する点が存在する場合があります。	故障ではありません。あらかじめご了承ください。	－
	映像が明るい	明るさの調節がずれている。	お好みの明るさに調節してください。	14 15
	映像が暗い	明るさの調節がずれている。	お好みの明るさに調節してください。	14 15
		浴室内の気温が低い。	故障ではありません。本体温度が上がると元に戻りますので、しばらくお待ちください。	－
	画面がくもる	表面に水滴が付着し、本体内部の空気が冷やされることで結露している。	故障ではありません。やわらかい布で水滴をふきとり、しばらく放置することで自然に解消されます。	－
	音が出ない	〈浴室オーディオと接続されている場合〉浴室オーディオのリモコンの電源が入っていない。	浴室オーディオのリモコンの電源を入れてください。	－
		〈浴室オーディオと接続されている場合〉浴室オーディオのリモコンの電源が入っておらず、ヘッドホーンモードが通常モード設定（工場出荷時設定）になっている。	浴室オーディオのリモコンの電源を入れてください。（ヘッドホーンモードの設定を親切モードへ変更すると浴室テレビと浴室オーディオの両方から音が出ます。）	16
	音が急に小さくなる	スピーカー部の穴に水滴が溜まっている。※スピーカー部にシャワーなどをかけると発生します。	故障ではありません。布で水滴をふきとるか、強く息を吹きかけて水滴を飛ばしてください。※穴に先のとがったものは差し込まないでください。	－

	現　象	原　因	処置方法	ページ
共通事項	電源が入らない	停電している。	停電復帰を待ってください。	－
		ブレーカーが入っていない。	ブレーカーを入れてください。	－
	電源が勝手に切れる	オフタイマー設定がオンになっている。	オフタイマーの設定をオフにする。または時間を長く設定する。	17
		落雷などのノイズの影響。	ブレーカーをオフにし、落雷がおさまるまでオンにしないでください。	－
	リモコンで操作できない	電池が入っていない。	電池を入れてください。（電池番号：CR2032）	7
		電池が消耗している。	電池を交換してください。	7
		電池の向きが間違っている。	電池を正しい向きに入れてください。	7
		リモコンをテレビ本体に向けて操作していない。	テレビ本体に向けて操作してください。	－
		リモコン送信部やテレビ本体のリモコン受光部が汚れている。	きれいにしてください。	－
		本体またはリモコンに日光などの強い光が当たっている。※強い光により赤外線信号が打ち消される場合があります。	テレビ本体やリモコンに強い光を当てないようにしてください。	－
		ノイズなどの影響で機能障害が発生している可能性があります。	一度ブレーカーを「オフ」にし、約30秒以上後にブレーカーを「オン」にしてください。（電源ボタンではなく、必ずブレーカーで「オン」「オフ」してください。）	－
	チャンネル番号が画面から消えない	画面表示ボタンで、画面表示が出る状態にしている。	画面表示ボタンを押してください。	12
外部入力	横長映像になる上下や左右の映像がカットされる	映像にあった画面サイズになっていない。	画面サイズを変更してください。	18
地上デジタル放送のとき	地上デジタル放送が受信できない	お住まいの場所が地上デジタル放送の放送エリアでない。	受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。受信可能エリアかどうかの確認は、24ページを参照してください。また、お近くの電気店にご相談ください。	24
		UHFアンテナが地上デジタル放送の送信局に向いていない。	アンテナの向きを確認してください。お近くの電気店にご相談ください。	－

❓ 故障かな?と思ったら

現　象	原　因	処置方法	ページ
地上デジタル放送が受信できない	UHFアンテナが地上デジタル放送を受信できない。	地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。お近くの電気店にご相談ください。	－
	アンテナ線が接続されていない。	アンテナ線の接続に関して、お求めの販売店にご相談ください。	－
	CATV（ケーブルテレビ）の場合、パススルー方式で配信されていない。	パススルー方式は受信できますか。それ以外の場合は、各ケーブルテレビ運営会社にお問い合わせください。	－
映像が出るまでに時間がかかる	各種信号をデジタル処理しているため、電源を入れたときやチャンネルを切り換えたとき、映像が出るまでに少し時間がかかる場合があります。	故障ではありません。しばらくお待ちください。	－
映像が出ないなど表示がおかしい	ノイズなどの影響で機能障害が発生している可能性があります。	一度ブレーカーを「オフ」にし、約30秒以上後にブレーカーを「オン」にしてください。（電源ボタンではなく、必ずブレーカーで「オン」「オフ」してください。）	－
映像や音声が出ない（または、時々出なくなる）、映像が制止する（または、時々制止する）、画面に四角のノイズ（モザイク）が出る	UHFアンテナの向きが、風や振動により変わってしまった。	「アンテナ設定」で、受信レベルが正常に映るレベルに達しているかご確認ください。（アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕をとることをお勧めします。）お近くの電気店にご相談ください。	24
	受信状態が悪い。		
	アンテナ線が劣化した。		
字幕や文字スーパーが出ない	「字幕」や「文字スーパー」が設定されていない。	リモコンの「字幕」キーまたはタッチキーの「字幕」を押してください。	21 22
		メニューを押し、「設定」→「初期設定」→「データ放送設定」→「文字スーパー表示設定」→「表示する」を選んでください。	－
	字幕や文字スーパーのある番組を選局していない。	番組によっては、対応していない場合があります。	－
番組表が出ない	電源「入」にした直後や地上デジタル放送を視聴している。	電源「切」状態にしてください。その間に番組表データを受信します。地上デジタル放送を視聴しているときは、視聴しているチャンネルのみ更新されます。地上デジタル放送の電波状態がよくないときは番組表データを受信できませんのでご注意ください。	－

※上記の現象全体にかかる縦見出し：地上デジタル放送のとき

現　象	原　因	処置方法	ページ
BS・110度CSデジタル放送が映らない、または映像が乱れる	アンテナ接続に分配器を使用している。	分配器は「全端子通電型」のものを使用します。	－
	有料放送ではありませんか。	有料放送を視聴するには契約が必要です。視聴の申し込みや視聴料金などについては、放送事業者にご相談ください。	－
	マンションなどで、壁のアンテナ端子が一つだけになっている。	視聴できる放送の種類についてマンションなどの管理会社にご確認ください。ご自身で確認する場合は、アンテナ線を本機のBS・110度CSアンテナ入力端子に直接接続してください。（地上デジタル放送を確認する場合は、地上デジタルアンテナ入力端子へ）BS・110度CSデジタル放送と地上デジタル放送の両方が受信できる場合は、分波器を使用してアンテナ線をBS・110度CSアンテナ入力端子と地上デジタルアンテナ端子に接続します。	－
	テレビまたはアンテナ線の近くで携帯電話、スマートフォン、コードレス電話、Wi-Fi機器（アクセスポイントを含む）などの無線機器を使用している。	左記の機器は、テレビまたはアンテナ線から離れて使用してください。映像・音声が乱れる場合があります。	24
HDMI接続外部機器が映らない、聞こえない	正しく接続されていない。	HDMIケーブルで正しく接続してください。	－
外部機器が操作できない	浴室テレビと外部機器の制御信号が異なる。	HDMI機器のすべての操作ができるわけではありません。本機のリモコンで操作できないときは外部機器のリモコンで操作してください。	34
	本機と接続機器の設定は正しいですか。	接続機器側の連動設定を確認してください。※本機の「外部機器設定」にある「HDMI連動機能」を確認してください。	37

※縦見出し：BS／CSのとき、HDMI外部機器接続の場合

? メッセージ表示一覧

●代表的なエラーメッセージについて説明しています。

メッセージ	考えられる原因など	対処のしかた・その他
チャンネルが設定されていません。	チャンネルが割り当てられていない数字キーを押したとき表示されます。	別のチャンネルを選局してください。
「アンテナ接続か受信環境に問題があるためご覧になれません。ケーブルをつなぎ直すかアンテナ再調整をしてください。「青」ボタンでアンテナレベルをご確認ください。コード:E202」	気象条件などによって信号レベルが下がった可能性があります、またはアンテナ線に問題がある可能性があります。	販売店にご相談ください。
「現在放送されていません。コード:E204」	選局したチャンネルでの放送が休止中、または放送が終了している。※雨や雷、雪などの気象条件によって一時的に受信できない場合も表示されることがあります。	番組表などで放送時間を確認します。
「miniB-CASカードが挿入されていません。miniB-CASカードをご確認ください。」	miniB-CASカードが挿入されていない。	販売店にご相談ください。
	miniB-CASカードが正しく挿入されていない。	
	miniB-CASカードが抜けている。	
	miniB-CASカードが接触不良を起こしている。	

? よくある問い合わせ（Q&A）

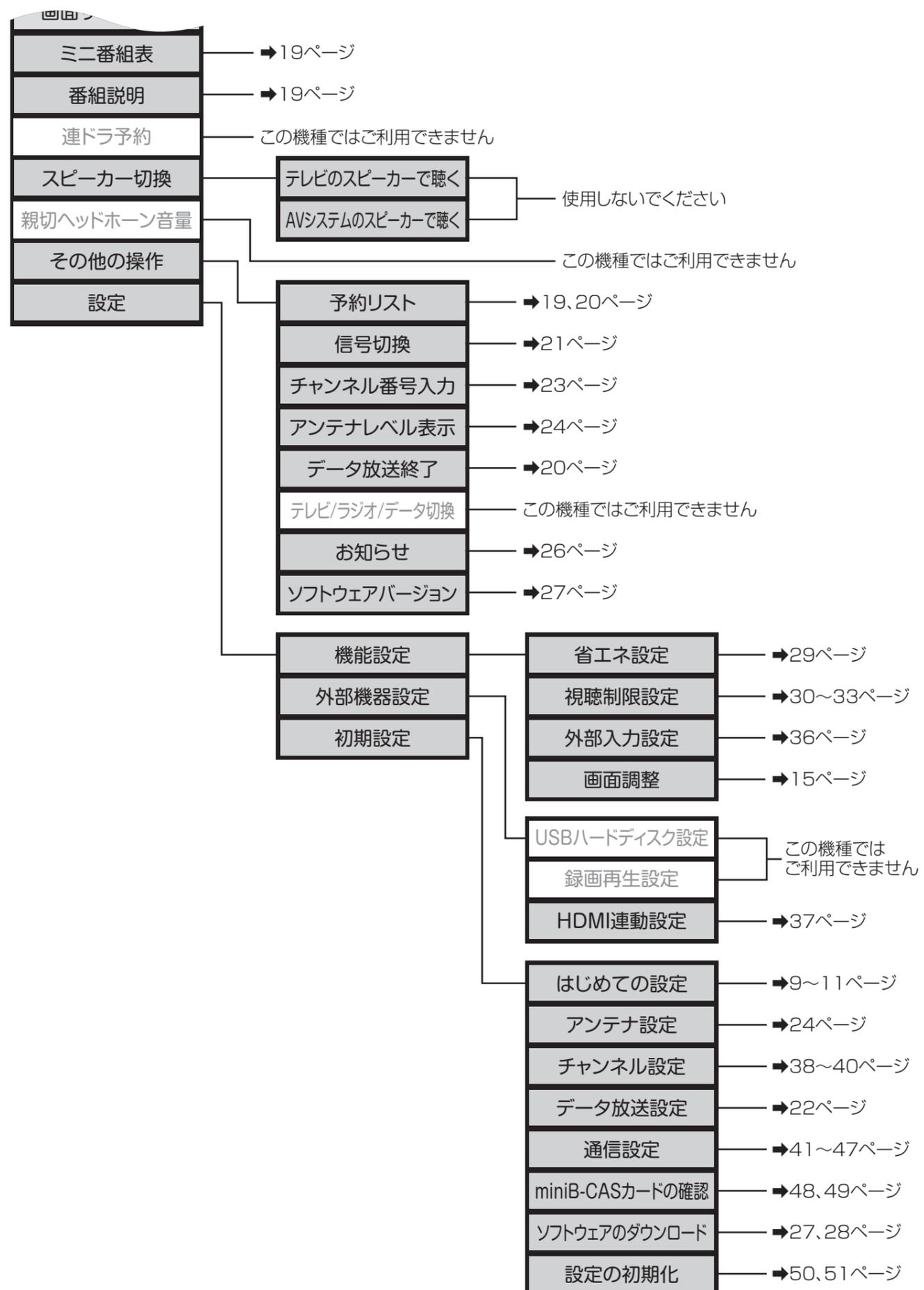|	Q	A
放送について	受信レベルについて受信するための目安はありますか?	受信レベルの目安は地上デジタル放送の場合「60%」以上です。レベルはチャンネルや天候・地域・アンテナシステムの条件などで変わってきます。受信レベルの確認は24ページを参照してください。
放送について	私の家でも地上デジタル放送が見られるか確認したいのですが…?	下記のホームページでご確認ください。●一般社団法人 放送サービス高度化推進協会 http://www.apab.or.jp
操作について	映像がはみ出して見えない部分があるのですが…?	画面サイズの設定は適切ですか?(➡18ページ)信号によっては、ワイドやズームにすると、映像の上下や左右がカットされてしまう場合があります。
操作について	3桁のチャンネル番号を入力して選局したいのですが?	リモコンの「番号入力」ボタンを押すと、番号入力画面が表示されます。数字ボタンで入力してください。(➡23ページ)

？ メニュー画面一覧

● ご希望の選択や設定をするメニュー画面がどの画面から展開しているかを表しています。
（詳細については該当のページをご覧ください）

メニューボタンから表示できる画面

テレビ操作3 | 消音 | メニュー | 決定 | ◀ | ▼ | ▲ | ▶ | 戻る | 次ページ

メニュー ➡

| 設定メニュー |
| 映像設定 |
| その他の操作 |
| 設定 |

設定メニュー
映像設定
音声設定
タイマー機能
画面サイズ切換

映像設定 ── 映像メニュー ➡14ページ
映像設定 ── 映像調整 ➡14、15ページ

音声設定 ── 音声調整 ➡16ページ
音声設定 ── バランス ➡16ページ
光デジタル音声出力 ── この機種ではご利用できません
ヘッドホーンモード ➡16ページ

タイマー機能 ── オンタイマー ➡17ページ
タイマー機能 ── オフタイマー ➡17ページ

画面サイズ切換 ── ワイド ➡18ページ
画面サイズ切換 ── ズーム ➡18ページ
画面サイズ切換 ── フル ➡18ページ
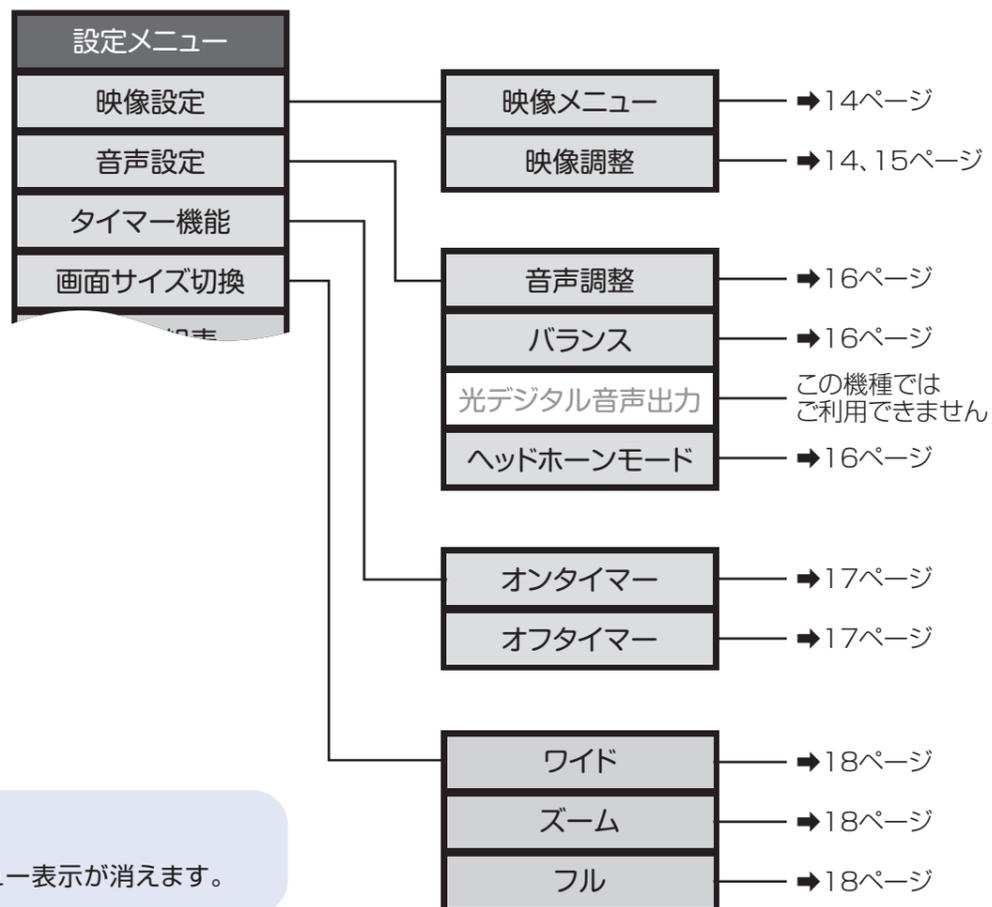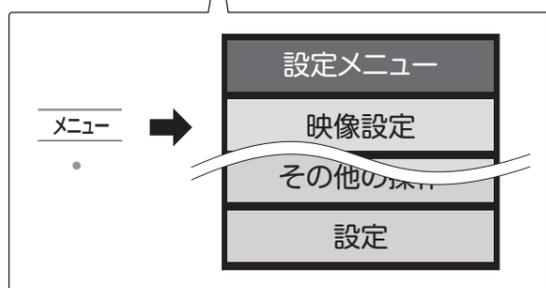
おしらせ
※ 60秒間操作しないとメニュー表示が消えます。

| 画面サ |
ミニ番組表	➡19ページ
番組説明	➡19ページ
連ドラ予約	この機種ではご利用できません
スピーカー切換	テレビのスピーカーで聴く
親切ヘッドホーン音量	AVシステムのスピーカーで聴く → 使用しないでください
その他の操作	この機種ではご利用できません
設定

予約リスト ➡19、20ページ
信号切換 ➡21ページ
チャンネル番号入力 ➡23ページ
アンテナレベル表示 ➡24ページ
データ放送終了 ➡20ページ
テレビ/ラジオ/データ切換 ── この機種ではご利用できません
お知らせ ➡26ページ
ソフトウェアバージョン ➡27ページ

機能設定 ── 省エネ設定 ➡29ページ
外部機器設定 ── 視聴制限設定 ➡30〜33ページ
初期設定 ── 外部入力設定 ➡36ページ
画面調整 ➡15ページ

USBハードディスク設定 ── この機種ではご利用できません
録画再生設定 ── この機種ではご利用できません
HDMI連動設定 ➡37ページ

はじめての設定 ➡9〜11ページ
アンテナ設定 ➡24ページ
チャンネル設定 ➡38〜40ページ
データ放送設定 ➡22ページ
通信設定 ➡41〜47ページ
miniB-CASカードの確認 ➡48、49ページ
ソフトウェアのダウンロード ➡27、28ページ
設定の初期化 ➡50、51ページ

? アフターサービスについて

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.53)をご確認ください。

保証について

- ●本製品は、設置日から1年間保証です。
- ●この取扱説明書のP.70が保証書になっています。必ずお引渡し日、お取付店名などの記入を お確かめになり、保証書内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

保証期間中に修理を依頼されるとき

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認ください。なお、異常のあるときには、お求めの販売店・取付店または、TOTOメンテナンス(株)TEL 0120−1010−05　FAX 0120−1010−02(フリーダイヤル)に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。

連絡していただきたい内容
- ☐ ご住所・お名前・電話番号
- ☐ 製品名:浴室テレビ(24V型ワイド)
- ☐ 品　番:EKK30177 / PTZ0080
- ☐ お引渡日 (保証書をご覧ください)
- ☐ 故障内容・異常状況 (P.53〜56でご確認ください)
- ☐ 訪問ご希望日

保証期間経過後、修理を依頼されるとき

TOTOお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にまずご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

本製品の補修用部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

なお、補修用部品とは、製品の機能を維持するための部品です。

部品の交換について

無料修理により交換された部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

修理料金について〈TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合〉

修理料金は商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。

標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料 で構成されています。

ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

61

? 仕様

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

定　格　電　圧	AC100V (モニター部 DC12V)
定　格　周　波　数	50/60Hz 共用
定　格　消　費　電　力	約37W(待機時約 0.4W)
外　形　寸　法	モニター:W626mm×H383mm×D23.4mm 電源ボックス:W224mm×H168mm×D94mm
重　　　　　量	モニター:約4.2kg 電源ボックス:約1.6kg
使　用　温　度	0℃〜50℃
受　信　チ　ャ　ン　ネ　ル	地上デジタル:VHF(1〜12)、UHF(13〜62)、CATV(C13〜C63) CATV:同一周波数、周波数変換パススルー方式に対応 BSデジタル:BS000〜BS999 110度CSデジタル:CS000〜CS999
画　面　サ　イ　ズ	24V型ワイド(521.5mm×293.2mm)透過型TN液晶パネル
有効画素数(水平×垂直)	1,049,088画素(横1366×縦768)
音　声　出　力	デジタル放送:ステレオ、モノラル、音声多重、サラウンド対応
ス　ピ　ー　カ　ー	φ28mm×2
ア　ン　テ　ナ　入　力	同軸(75Ω)端末処理F型フラブ
外　部　A　V　入　力	HDMI入力(2系統)
外　部　音　声　出　力	φ3.5mmステレオミニジャック端子
そ　の　他　の　機　能	外部機器コントロール機能 自動電源オフ機能 EPG(電子番組表)対応
付　　　属　　　品	・リモコン(1個) ・リモコンホルダー(1個) ・取扱説明書(1冊)

おしらせ
- ※地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル放送チューナーを搭載しています。
- ※外部機器との接続はHDMI端子になります。(2系統)
- ※電源・チューナーボックスにLANケーブルを接続すると、インターネット経由でデータ放送の双方向サービスをお楽しみいただけます。
- ※CATVは配信会社によっては受信できない場合があります。詳しくは各CATV会社にご確認ください。
- ※浴室テレビに使用している液晶パネルは、非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。
- ※浴室オーディオと接続した場合、外部スピーカーからのテレビ音声はサラウンドではありません。

62

❓ 著作権など

使われるソフトウェアのライセンス情報

本機に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成され、個々のソフトウェアコンポーネントは、それぞれに当社または第三者の著作権が存在します。

本機は、第三者が規定したエンドユーザーライセンスアグリーメントあるいは著作権通知（以下「EULA」といいます）に基づきフリーソフトウェアとして配布されるソフトウェアコンポーネントを使用しております。

「EULA」の中には、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、当該コンポーネントのソースコードの入手を可能にするよう求めているものがあります。当該「EULA」の対象となるソフトウェアコンポーネントに関しては、（ 問い合わせ先、HP等を記載のこと）へお願いいたします。

また、本機のソフトウェアコンポーネントには、当社自身が開発もしくは作成したソフトウェアも含まれており、これらソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント類には、当社の所有権が存在し、著作権法、国際条約条項及び他の準拠法によって保護されています。「EULA」の適用を受けない当社自身が開発もしくは作成したソフトウェアコンポーネントは、ソースコード提供の対象とはなりませんのでご了承ください。

ご購入いただいた本機は、製品として、弊社所定の保証をいたします。

ただし、「EULA」に基づいて配布されるソフトウェアコンポーネントには、著作権者または弊社を含む第三者の保証がないことを前提に、お客様がご自身でご利用になることが認められるものがあります。この場合、当該ソフトウェアコンポーネントは無償でお客様に使用許諾されますので、適用法令の範囲内で、当該ソフトウェアコンポーネントの保証は一切ありません。著作権やその他の第三者の権利等については、一切の保証がなく、"as is"（現状）の状態で、かつ、明示か黙示であるかを問わず一切の保証をつけないで、当該ソフトウェアコンポーネントが提供されます。ここでいう保証とは、市場性や特定目的適合性についての黙示の保証も含まれますが、それに限定されるものではありません。当該ソフトウェアコンポーネントの品質や性能に関するすべてのリスクはお客様が負うものとします。また、当該ソフトウェアコンポーネントに欠陥があるとわかった場合、それに伴う一切の派生費用や修理・訂正に要する費用は、当社は一切の責任を負いません。適用法令の定め、又は書面による合意がある場合を除き、著作権者や上記許諾を受けて当該ソフトウェアコンポーネントの変更・再配布を為し得る者は、当該ソフトウェアコンポーネントを使用したこと、又は使用できないことに起因する一切の損害についてなんらの責任も負いません。著作権者や第三者が、そのような損害の発生する可能性について知らされていた場合でも同様です。なお、ここでいう損害には、通常損害、特別損害、偶発損害、間接損害が含まれます（データの消失、又はその正確さの喪失、お客様や第三者が被った損失、他のソフトウェアとのインタフェースの不適合化等も含まれますが、これに限定されるものではありません）。当該ソフトウェアコンポーネントの使用条件や遵守いただかなけれ

ばならない事項等の詳細は、各「EULA」をお読みください。本機に組み込まれた「EULA」の対象となるソフトウェアコンポーネントは、以下のとおりです。これらソフトウェアコンポーネントをお客様自身でご利用いただく場合は、対応する「EULA」をよく読んでから、ご利用くださるようお願いいたします。なお、各「EULA」は当社以外の第三者による規定であるため、原文（英文）を記載します。

対応ソフトウェアモジュール	
Linux Kernel busybox parted xfsprogs mtd-utils mkdosfs e2fsprogs	Exhibit A
Glibc gcc	Exhibit B
Malloc	Exhibit C
OpenSSL	Exhibit D

ライセンスおよび商標などについて

HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標、または登録商標です。

本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

この製品に含まれているソフトウェアをリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆アセンブル、逆コンパイル、分解またはその他の方法で解析、及び変更することは禁止されています。

Exhibit A
GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991
Copyright c 1989, 1991 Free Software Foundation,Inc.
59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.
Preamble
The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software – to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.
When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.
To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.
For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.
We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.
Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.
Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.
The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.
GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS
FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION
0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/ or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".
Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License;they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.
1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program. You may charge a fee for the physical act of transferring a copy,

and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.
2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:
a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part there of, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)
These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.
Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather,the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.
In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.
3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:
a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any thirdparty, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange;or,
c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)
The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.
If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.
4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your

rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/ OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<One line to give the program's name and a brief idea of what it does.>

Copyright c 19yy <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/ or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation,Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright c 19yy name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items – whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program; if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>,1 April 1989

Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

Exhibit B

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1,

February 1999

Copyright c 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc. 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software – to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages – typically libraries – of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General PublicLicense. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is

legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also

provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in nonfree programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/ Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS ANDCONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms.

A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not

restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it).

Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

? 著作権など

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machinereadable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables..

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library,

uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work

based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library) , you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library", the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royaltyfree redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of

software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/ or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation,

write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/ OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/ OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>

Copyright c <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation,Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names: Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>,1 April 1990

Ty Coon,President of Vice

That's all there is to it!

Exhibit C

This is a version (aka dlmalloc) of malloc/free/realloc written by Doug Lea and released to the public domain. Use, modify, and redistribute this code without permission or acknowledgement in any way you wish. Send questions, comments, complaints, performance data, etc to dl@cs.oswego.edu

VERSION 2.7.2 Sat Aug 17 09:07:30 2002 Doug Lea (dl at gee)

Note: There may be an updated version of this malloc obtainable at

---

TOTO 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
表記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お求めの販売店・組立店または
TOTO メンテナンス（株）修理受付センター　〒105-8306 東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング
（TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02）に修理をご依頼ください。

お客様のおなまえ		様	品　　名	浴室テレビ（24V型ワイド）EKK30177 / PTZ0080
おところ〒			保 証 期 間	お引渡し日から **1年間**
お取扱店名				
お引渡し日注1	年　　月　　日			

修理・点検記録

年月日	修理・点検内容	担当者

無料修理規定

❶ 取扱説明書、本体に貼り付けのラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。

❷ （1）無料修理をご依頼なさる場合には、お求めの販売店・組立店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
　（2）お求めの販売店・組立店に無料修理をご依頼になれない場合には、TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

❸ 保証期間内でもつぎの場合は有料修理になります。
　（1）維持管理の不備や取扱説明書に記載している警告、注意事項を守らなかったために生じた故障および損傷
　（2）車輌、船舶などにご使用になった場合に生ずる故障および損傷
　（3）専門業者以外の修理・分解・改造等による故障および損傷
　（4）移設による故障および損傷
　（5）当社組立範囲外および関連設備工事による故障および損傷
　（6）当社組立範囲外の給水・給湯配管からの異物流入による故障および損傷
　（7）当社納入製品以外の機器等の設置または使用による故障および損傷
　（8）組立完了後、お引渡し日までの間の管理などの不備による故障および損傷
　（9）当社の手配によらない第三者による組立上の不注意、過失による故障および損傷
　（10）消耗部品（電球・ヒューズ・乾電池・日常のお手入れ箇所の O リング・ゴム栓・排水栓のパッキン・ドアのパッキン等）の消耗による故障および損傷
　（11）経年変化による変色、摩耗、切れ（コーキング部等）、カビの発生、汚れの固着や使用に伴う外観変化
　（12）砂やゴミかみによる故障および損傷
　（13）指定規格以外の条件（電源・水圧等）による故障および損傷
　（14）火災・爆発等の事故、地震、水害、落雷、凍害等の天災地変、公害、ガス害（硫化水素ガス、塩素ガス等）、塩害による故障および損傷
　（15）温泉水・井戸水等水道関連法令に定める飲料用水水質基準に適合しない水を給水したことによる故障および損傷
　（16）ねずみなどの動物や昆虫等による故障および損傷
　（17）寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障および損傷
　（18）契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な事象またはこれらが原因で生じた事故による故障および損傷
　（19）保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷
　（20）保証書に必要と定めた事項の記入がない場合、または字句が書き換えられていた場合
　（21）本書の提示がない場合

❹ 本書は日本国内においてのみ有効です。
❺ 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
❻ 無料修理により取り外された部品・製品は、TOTO 株式会社の所有となります。

注 1）
お引渡し日とは建築物が建築主様へ引渡しされた日とします。

TOTO 株式会社

〒 802-8601
福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1
お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010
　　　　　　　FAX ☎ 0120-09-1010

修理をする前に「故障かな?と思ったら」(P.53)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は
まずお求めの組立店・販売店へ

組立店・販売店　　　〒

電話　　　　　　　—

転居や贈答品などでお求めの組立店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL 0120-03-1010

FAX 0120-09-1010

受付時間：9:00〜17:00（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は

安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ　http://www.tom-net.jp

TEL 0120-1010-05

FAX 0120-1010-02

受　　付：年中無休
受付時間：8:00〜19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00〜18:00

交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55

FAX 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00〜18:00　土・日・祝日 10:00〜18:00
　　　　　　　　　　　　　　　（夏期休暇・年末年始を除く）
※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ（24時間受付）
http://www.toto.jp/ec/html/index.htm

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ　https://jp.toto.com

2019.2
AFKL239